

日南市クライミング施設 利用規約

**クライミングは危険性の高いスポーツです。
利用者ご自身が常に重大な危険性を認識したうえで、
万全の体制で臨んでください。**

施設をご利用頂く前に下記規約にご同意頂き、
「日南市クライミング施設誓約書」にご署名をお願いいたします。
ご同意、ご署名を頂けない場合、本施設のご利用はご遠慮頂いております。

施設利用のルール・マナー

1. 安全にご利用頂くために

- * スタッフの警告・注意は必ず守ってください。
お守り頂けない場合には、ご利用を中止させていただく場合があります。
- * アルコールや危険薬物を服用してのご利用は禁止させていただきます。
- * 健康状態に不安がある場合、利用中に体調が悪くなった場合には直ちに利用を中止してください。
- * 妊娠中の方のご利用は禁止しております。
持病を持たれている方は無理せず過度な運動は避けてください。
- * クライミングを行わない小学生、及び小学生未満のお子様は、怪我や事故を防ぐため、クライミングエリアへの立ち入りを禁止しております。休憩スペースで待機していただくことはできますが、必ず施設ご利用者以外の保護者の方が同伴してください。
- * 上半身裸や素足で登ることはご遠慮ください。
- * クライミングシューズ、体育館シューズ以外で登ることは禁止です。
- * “ホールド”と呼ばれる手掛かり、足掛かりや、壁の異常にお気付きの場合、スタッフにお声掛けください。
- * クライミングウォールの裏には入らないでください。
- * クライミング未経験の方は、必ずスタッフの初心者ガイドを受けてください。
- * クライミング経験の少ない方は、経験者同伴のご利用をお勧めいたします。

2. きれいにご利用頂くために

- * 施設内は全面禁煙です。
- * ゴミはお持ち帰り頂くようご協力をお願いいたします。
- * クライミングエリア内での飲食は禁止です。
休憩スペースをご利用ください。
- * チョークボールをご利用ください。粉末のままの使用はご遠慮頂いております。
松ヤニ(ロジン)入り液体チョークのご利用はできません。

3. 楽しくご利用頂くために

- * 施設内での盗難、紛失に関しましては責任を負いかねますので、貴重品、持ち物の取り扱いにはご注意ください。
- * 壁は皆さんで譲り合いながら利用してください。
長時間の壁の占拠はトラブルの原因となります。

ボルダリングに関する注意事項

- * 登っている人の(クライマー)の下に入らないで下さい。ご自身の安全のためです。
- * 登るとき以外には、マットの上に乗らないでください。クライマーが落ちてくる可能性があります。
- * 登る前に自分が登るルートが、
登っている他のクライマーのルートと接近してない事を確認してから登ってください。
もし接近していた場合には、他のクライマーが降りるまでお待ち下さい。
- * 壁から飛び降りる場合には、着地点に人がいない事を確認して、
できるだけ低い位置から飛び降りてください。
- * 飛び降りた場合、着地した時の姿勢や場所により、ケガをする場合がありますのでご注意ください。
- * クライミングエリア内では、すべての人が周囲の状況に気を配って、
事故を避けるようにしてください。
- * ホールドは、まれに回転したり割れて落ちたりしますので、登る際には十分にご注意ください。
また、ホールドに異常が見つかった場合は、スタッフにお声掛けください。

リードクライミングに関する注意事項

- * 専門講習を受講された方のみ利用可能です。
ご利用の際には、山岳協会発行の受講認定証を確認させていただきます。
- * 安全確保上、上級指導者の同伴をお勧めいたします。

児童・生徒(高校生以下/18歳以下)のご利用について

- * 児童、生徒の利用に際しては、保護者(指導者)の同伴が必要です。
また、保護者の方の利用規約への同意署名も必要になります。
- * 保護者の方の責任下において、委任を受けた保護者1名に付き複数名受け持つことができます。
- * 高校生(16~18歳で学生でない方も、利用方法は「高校生」に準じます)
- * 保護者の方は常にお子様(ご利用者)が見える位置に居て頂き、目を離さないようにしてください。
くれぐれも、携帯電話やタブレット端末のご利用、読書など、お子様から目を離す行為は
なさらないでください。
- * スタッフの指示に従わない場合や他の利用者からの苦情があった場合には
ご利用を中止して頂く場合があります。

登り出す前に

- * 身だしなみ確認
 - ・動きやすい服装でご利用ください。
 - ・爪は短く切っておきましょう。
 - ・長髪はまとめ、ヘアアクセサリははずしておきましょう。
 - ・指輪や腕時計ははずしておきましょう。
 - ・メガネが落ちないようにしましょう。
 - ・衣類のポケットの中身が落ちないようにしましょう。
- * 準備体操
 - ・ケガ予防のためにも、
肩甲骨、首、腰、股関節、足首、手首まわりをほぐしておきましょう。

施設に関する利用規約

- *天候状況等により施設のご利用を中止させて頂く場合があります。(安全確保のため)
- *原則として、入場後の返金はできませんのであらかじめご了承ください。
- *利用者が持ち込まれた物(貴重品を含む)等の盗難、紛失、破損事故及び人身事故については、その原因の如何を問わず当施設は一切の責任を負いません。
- *建造物、設備、什器、貸出備品等を毀損・紛失された場合、その損害に対して全額賠償請求いたします。
- *利用規約の内容は、予告なく変更することがあります。